

癌化学療法輸液約束処方 呼76

癌種

非扁平上皮非小細胞肺癌

レジメン名

呼76 CDDP+PEM+DUL+Treme

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1クール期間
シスプラチン	シスプラチン	CDDP	75 mg/m ²	div	90分	DAY 1	21日間
アリムタ	ペトレキセド	PEM	500 mg/m ²	div	10分	DAY 1	
イミフィンジ	デュルバルマブ	DUL	1500 mg/body	div	60分	DAY 1	
イジウド	トレメリムマブ	Treme	75 mg/body	div	60分	DAY 1	

【DAY 1】

- ① NS 50ml / 5分
- ② NS 100ml + イミフィンジ 1500 mg / 60分 ☆フィルター使用
- ③ NS 50ml / 5分
- ④ NS 100ml + イジウド 75 mg / 60分 ☆フィルター使用
- ⑤ NS 50ml / 5分
- ⑥ NS 500ml + マグネゾール 20ml / 90分
- ⑥ NS 100ml + デキサート 1V + アロキシ 1V + アロカリス 1V / 30分
- ⑦ NS 100ml + アリムタ mg / 10分
- ⑧ NS 100ml / 30分
- ⑨ NS 250ml + シスプラチン mg / 90分
- ⑩ マンニトール 300ml / 90分
- ⑪ NS 500ml / 90分
- ⑫ NS 500ml / 90分

【注意事項】

- ・4コースまで
- ・休薬基準: Gr3以上の非血液毒性 減量基準: 骨髄抑制 (DULの投与基準は呼42参照)
- ・アリムタ投与7日以上前から、パンビタン末1.0gを連日経口投与。投与終了後22日まで。(添付文書)
- ・アリムタ投与7日以上前にビタミンB12 1.0mgを筋肉内注射し、アリムタ治療中はお週毎にくり返す。(添付文書)
- ・実臨床においては、パンビタン(葉酸)及びB12の投与はアリムタ投与日まで(投与当日開始も可)に開始すれば可とする。
投与期間中は必須。(H28.5.13の院内化学療法委員会にて承認)
- ・輸液の量(hydration)は、主治医判断で減量可。

R5.6.2 作成

R8.6.22 改訂